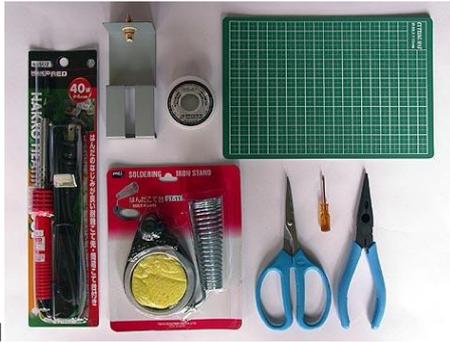


高音質ハンダ SS-47 でピュアシルバーピンケーブルを作ろう！

～RCA ケーブル自作講習会 工作マニュアル～

開催日：2009. 6. 28 作成：オヤイデ電気 荒川



01



02



03

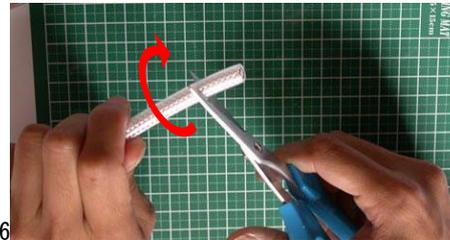
01 使用する工具：ハンダコテ、コテ台、万能ハサミ、ドライバー、ラジオペンチ、ハンダパレット、ハンダ、カッターマット。

02-03 使用する部材：RCA プラグ「SLSC」のケースと本体。ケーブル「FTVS-510」の構造。

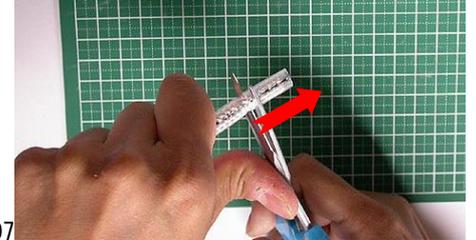
■工作その1：外装シース/銅箔/絶縁体/スキン層の除去とシールドの撚り■



05



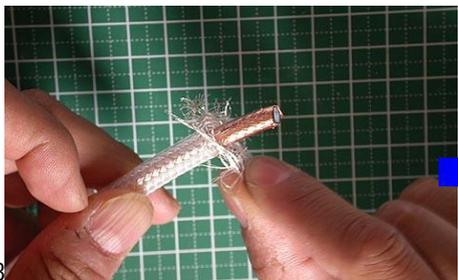
06



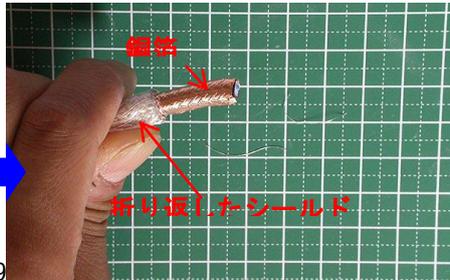
07

05-06 ケーブル端末から 2cm のところに万能ハサミを挟み、ケーブルの円周方向にぐるぐる回転させ、外装シースに切れ込みを入れる。
力を入れすぎるとシールド線まで切ってしまうので、力加減に注意。

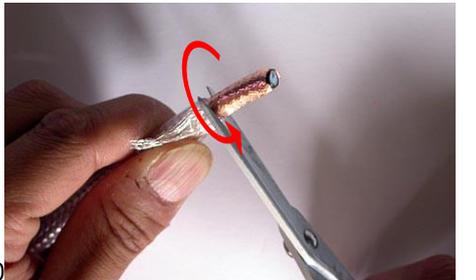
07 万能ハサミを写真矢印方向に押し、外装シースを抜き取る。



08



09



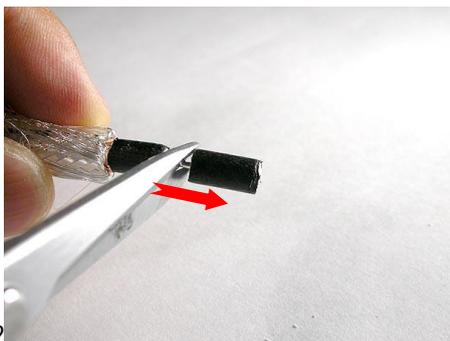
10

08-09 銀色をした編組シールドを手やドライバーの先で解いて広げた後、シールドを折り返して銅箔を露出させる。

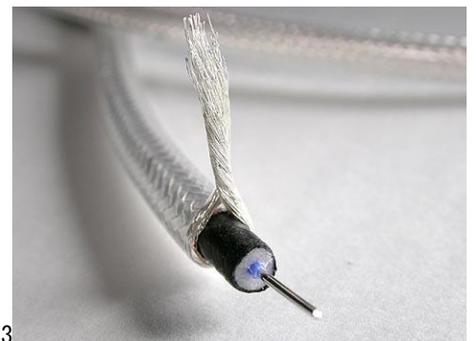
10 露出した銅箔の根元に万能ハサミをあてがい、万能ハサミを軽く一回転させて銅箔を切除し、黒い半導体層を露出させる。



11



12



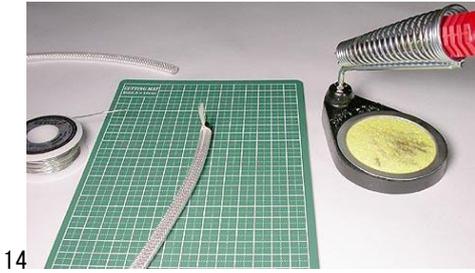
13

11 半導体層の真中を万能ハサミで挟んで回転させ、半導体層と白い絶縁体と青いスキン層（テフロン層）に切れ込みを入れる。

12 万能ハサミを矢印方向に押し、半導体層と絶縁体とスキン層を抜き取り、銀線を露出させる。

13 端末が右手前を向くようにしてテーブル上にケーブルを置き、シールドを上向きに撚り合わせる。少し扁平に撚るとよい。

■ 工作その 2 : シールドの予備ハンダ ■



14



15

14 ハンダコテの電源を入れ、コテ先が充分熱くなるのを待つ。

15 撚り合わせたシールドにコテ先をあて、コテ先にハンダを付けて溶かし、シールドにハンダを流し込ませて固める。



16



17

16-17 シールドを手で押し倒し、半導体層より 1-2mm 短い位置（根元から 8-9mm のところ）をラジオペンチで切断する。

■ 工作その 3 : RCA プラグの装着とハンダ付け ■



18



19

18 RCA プラグ本体のネジをドライバーで緩める。

19 ケーブルをプラグの奥に突き当たるところまで挿入し、銀線を RCA プラグのプラス側に嵌め込む。さらにシールドをプラグのリングの左側の根元付近に位置させる。



20



21



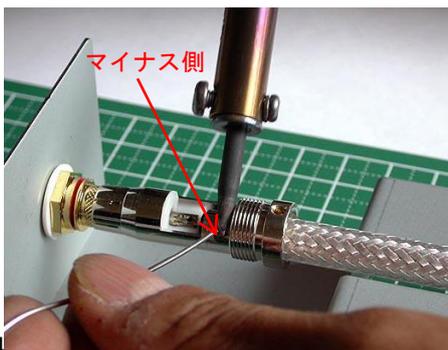
22

20-21 ラジオペンチでリングの切れた部分をケーブル側に押し込み、次いでリング上部を押し込み、ケーブルをかしめる。

22 ドライバーを用い、ケーブルにネジが少し食い込むまでネジを回し、ケーブルを固定する。



23



24



25

23-24 ハンダパレットにケーブルを固定し、プラス側とマイナス側にそれぞれコテ先を当て、ハンダを溶かして流し込む。

25 プラグカバーを装着し、テスターで導通チェックをして完成！末永くご愛用ください。

以上